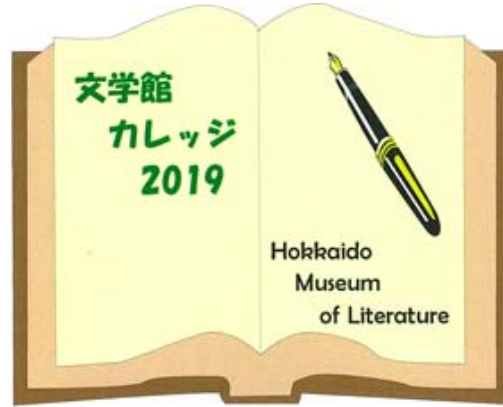


文学館カレッジ

— College Program of Hokkaido Museum of Literature —



2019年度開講講座総合案内と受講申込書

2019年度の文学館カレッジがスタートします。言葉を大切にしながら、文学をより身近なものにし、人生にいつそうの彩りと深みを加えたいと願う皆さまとともに学び合うための文学館の試みです。

文学館ならではの充実したメニュー。言葉への深い愛情と理解から生み出された多彩な作品の講読や分析を通して、言葉の持つ豊かな力、言葉による表現の可能性を求めて開催します。

各講座の開講日程、講師、受講料など、詳細については2頁以下をご覧ください。皆さまの積極的なご参加をお待ちいたします。

- ◆ 受講の申込み：2019年5月4日(土)より
(講座ごとに定員となりしだい、受付を終了いたします。)
- ◆ お申込み方法：「受講申込票」をカレッジ事務局まで、郵送、FAX、Eメールのいずれかの方法でお送りください。電話でのご予約も可能です。
(am 9:00 ~ pm 5:00)
※「受講申込票」は、この案内書に添付されています。
- ◆ お問合せ先：公益財団法人北海道文学館(北海道立文学館指定管理者)
〒064-0931 札幌市中央区中島公園1番4号
(地下鉄南北線中島公園駅または幌平橋駅下車徒歩6分)
TEL .011-511-7655 FAX. 011-511-3266

Eメール bungaku@h-bungaku.or.jp

【注 意 事 項】

< 共通事項 >

- ◇ 「再読：20世紀北海道の文芸作品」を除き、全回通しの受講となります。
- ◇ 各科目とも1回の講義時間は基本90分です。
- ◇ 会場は北海道立文学館地下講堂です。
- ◇ テキストについては、講座紹介に記載がない講座は、原則として講師のほうで用意します。
テキスト使用講座の場合は、テキストを事前にご用意ください。
- ◇ 受講者は筆記用具をご持参ください。

< 受講申込要項 >

- ◇ 受講申込方法
添付の申込用紙に必要事項をご記入のうえ、事務局までお申し込みください。申込用紙は、電話またはFAXでもご請求いただけます。
 - ◇ 定員に達ししだい受付を終了します。また受講申し込みが8人に達しない場合は、閉講する場合がありますのでご了承ください。
なお、定員に達したため受講をお断りする場合、及び受講者が8人未滿で開講できない場合のみ、事務局から連絡いたします。それ以外は、お申し込みいただいた時点で受講可能ですので、開講日においでください
 - ◇ 開講した時点で定員に達していない場合は、第2回の講義終了時点まで受講の申込を受け付けます。それ以降の途中申し込みはお受けしませんので、ご了承ください。
 - ◇ 文学館会員の方は、受講料に会員割引の特典があります。
 - ◇ 受講料は、開講初日にお納めください。全10回の講座のみ前期・後期にわけてのお支払いが可能です。
 - ◇ 納入済みの受講料については、原則としてご返却いたしかねます。
 - ◇ 修了証等は、発行いたしませんのでご了承ください。
- ☆ 注意事項をご一読のうえ、お申し込みください。
- ☆ (公財)北海道文学館では賛助会員(年会費 3,000 円)を募っています。詳細はお問い合わせください。

【全講座のご紹介】

1 再読：20世紀北海道の文芸作品

定員各回15名

ア) 加藤幸子作品から－そのまなざしの特質

①『夢の壁』を中心に

北京時代を描いた作品を基に、小説に書かれた時代背景などについて解説。

②『苺畑よ永遠に』を中心に

北海道を舞台に青春時代を描いた作品を基に、小説に書かれた時代背景などについて解説。

日時	① 6月22日(土) ② 7月27日(土) 各日10:30～12:00
講師	①平原一良(当財団理事長) ②野村六三(当財団専務理事)
受講料	1回1,300円(会員1,170円) 2回受講の場合2,400円(会員2,160円)

イ) 原田康子作品から－原点を探る

①『挽歌』を中心に

釧路時代に書かれた作品を基に、原田康子の釧路時代について解説。

②エッセイより

原田康子のエッセイを基に、原田康子の世界を探ります。

日時	① 8月24日(土) ② 9月28日(土) 各日10:30～12:00
講師	①野村六三(当財団専務理事) ②谷口孝男(当財団理事)
受講料	1回1,300円(会員1,170円) 2回受講の場合2,400円(会員2,160円)

ウ) 八木義徳作品から－透徹した小説

①小説『海明け』を基に、八木義徳の青春時代を解説。

②小説『漁夫画家』など、戦後に書かれた作品について解説。

日時	① 10月12日(土) ② 11月9日(土) 各日10:30～12:00
講師	①野村六三(当財団専務理事) ②平原一良(当財団理事長)
受講料	1回1,300円(会員1,170円) 2回受講の場合2,400円(会員2,160円)

エ) 伊藤整作品から－没後50年を経て

①小説『若い詩人の肖像』を中心に、描かれた小樽や青春時代について解説。

②詩集『雪明りの路』を中心に、伊藤整の詩の世界について解説。

日時	① 1月25日(土) ② 2月22日(土) 各日10:30～12:00
講師	①中澤千磨夫(北海道武蔵女子短期大学教授) ②若宮明彦(詩人、北海道教育大学札幌校教授)
受講料	1回1,300円(会員1,170円) 2回受講の場合2,400円(会員2,160円)

あなたも児童文学の創作にチャレンジしてみませんか。
 今まで書いてきた方も、初めてだけど大丈夫かしらと思っている方も大歓迎です！
 作品を発表するための実作指導を中心に行います。あなたの思いを形にしていきましょう。1年間の最後に受講生のみなさんの成果を作品集にします。

- | | |
|------------------|------|
| ①総論・児童文学を書くということ | 柴村紀代 |
| ②③原稿の書き方ほか | 三浦幸司 |
| ④⑤実作指導 | 有島希音 |
| ⑥⑦実作指導 | 升井純子 |
| ⑧作品集の作成 | 升井純子 |
| ⑨作品集の合評 | 柴村紀代 |
| ⑩作品集の合評とまとめ | 三浦幸司 |
| ※⑨⑩司会：千葉朋代 | |

日 時	①6月21日（金）②7月26日（金）③8月16日（金）④9月20日（金） ⑤10月18日（金）⑥11月15日（金）⑦12月20日（金） 令和2年 ⑧1月17日（金）⑨2月21日（金）⑩3月27日（金） 原則第3金曜日（7月、3月は第4金曜日） 13:30～15:00
講 師	①⑨柴村紀代（児童文学研究者）②③⑩三浦幸司（日本児童文学者協会北海道支部長）④⑤有島希音（児童文学作家）⑥⑦⑧升井純子（児童文学作家）
受講料	12,000円（全10回分、会員10,800円作品集制作料込み、前・後期に分けてのお支払いも可） 定員15名

3 絵本を学ぼうー外国絵本作家 その1

全5回講座

<p>「ピーター・ラビット」の作者や「ルピナスさん」の作者は？ 名前は知ってるけど、どんな人？ ほかにどんな作品があるのかな？ じっくりと聴いてみませんか、外国の絵本作家のこと……。</p>	
<p>① エロール・ル・カイン 杉浦 篤子 ② ビアトリクス・ポター 柴村 紀代 ③ バーバラ・クーニー 久保田知恵子 ④ フェリクス・ホフマン 高橋 晶子 ⑤ バーナデット・ワッツ 横田 由紀子</p>	
日 時	① 6月15日(土) ② 7月20日(土) ③ 8月17日(土) ④ 9月21日(土) ⑤ 10月19日(土) 毎月第3土曜日 13:30～15:00
講 師	① 杉浦篤子(元藤女子大学教授) ② 柴村紀代(元藤女子大学教授) ③ 久保田知恵子(藤女子大学非常勤講師) ④ 高橋晶子(光塩学園女子短期大学非常勤講師) ⑤ 横田由紀子(札幌大谷大学短期大学部教授)
受講料	6,000円(全5回分、会員5,400円) 定員15名

4 愉快に川柳講座Ⅷ

全10回講座

<p>奥深い川柳の世界。 人生を豊かに過ごすために川柳づくりにトライしてみませんか？ あなたが日常の中で感じている様々な思いを、ユーモアや皮肉をまじえながら 五七五の形で言葉に託していきます。 初めの方も、経験十分の方も歓迎です。 共に楽しみつつ句作につとめていきましょう。 ○資料に基づき講義をします。 ○宿題は2句作句して、翌月に提出して出席者により、意見交換をする。 ※国語辞典をお持ちください。</p>	
日 時	① 5月25日(土) ② 6月22日(土) ③ 7月27日(土) ④ 8月24日(土) ⑤ 9月28日(土) ⑥ 10月12日(土) ⑦ 11月30日(土) ⑧ 12月21日(土) 令和2年⑨ 1月25日(土) ⑩ 2月22日(土) 13:30～15:00
講 師	岡崎守(北海道川柳連盟顧問)
受講料	12,000円(全10回分、2回分割払い可、会員10,800円) 定員15名

2018年度は「東北系文学」のことばをみて来たが、今年度は、俳句から見た日本の世界を辿ってみよう。

俳句で日本の原風景をふりかえる

テキストは①尾崎放哉俳句集（ちくま文庫）②種田山頭火俳句集（ちくま文庫）③河東碧梧桐『三千里』（金尾文淵堂）

河東碧梧桐の『三千里』は、日本全国旅行記録としても読み直して、日本の風景を探る。

いわゆる正岡子規系の写実ではない、句の日本語世界について学ぶ。

※テキストは各自ご用意ください。文庫本で入手できない『三千里』（明43）については、コピーで配布します。

〔読書会の進め方〕

- ①指定作品を熟読してくる。②自分の好きな一作をノートに書き写す。
- ③講師の司会で、各人の感想を語りディスカッション。

第1回 俳句についての概説

第2回 尾崎放哉俳句集

第3回 尾崎放哉俳句集

第4回 山頭火俳句集

第5回 山頭火俳句集

第6回 河東碧梧桐「三千里」

第7回 河東碧梧桐「三千里」

第8回 河東碧梧桐「三千里」

第9回 河東碧梧桐「三千里」

第10回 まとめ

日時	①5月18日（土）②6月15日（土）③7月20日（土）④8月17日（土） ⑤9月21日（土）⑥10月19日（土）⑦11月16日（土）⑧12月21日（土） 令和2年⑨1月18日（土）⑩2月15日（土） 毎月第3土曜日 10:30～12:00
講師	工藤正廣（北海道立文学館館長）
受講料	12,000円（全10回分、2回分割払い可、会員10,800円）定員15名